

eアラムナイSNSの運用と実績

東京外国語大学
佐野洋 (sano@tufs.ac.jp)

1

概要

経緯	～2008年	従来の学内組織が実施する学生支援に加え、国内外に居住する本学卒業生と在校生との交流の促進により情報交換を活発化させることを目指す。在学生の留学前における留学先の選択や準備に関することや、留学中の学習・生活に関して適切な助言をして良好な留学環境づくりを支援、更には本学卒業生が学内組織と協働し、卒業後のキャリア支援にも繋げるためのツールとして、SNS利用を提案。
取り組み	2008年～	提案プロジェクトである「e-アラムナイ協働による学生留学支援事業」が採択された(学生支援GP)。
実績	2009年～	eアラムナイSNSの運用を2009年9月に開始。 卒業生の登録者。 在学生の登録者。 コミュニティ数(35:大学が用意、17:利用者が作成)。

2

事業トップページ

国立大学法人 東京外国語大学
文部科学省 平成20年度
新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム 学生支援GP
e-アラムナイ協働による学生留学支援

HOME

- HOME
- 取り組み
- e-アラムナイSNS
- 留学支援室
- TUFSアラムナイ事業
- 学生支援GPとは
- お問い合わせ
- これまでの行事
- これからの行事

サイト内検索

新着情報

- 運営経緯
- e-アラムナイ協働による学生留学支援 (http://www.tufs.ac.jp/blog/e_alumni/)
- 留学支援の目的
- 留学相談について
- 学生の留学の現状

概要

本取組は、本学同窓会組織が世界各地に有する(海外支部の潜在的な)言語的、文化的及び人的資源を発掘・組織化することで、本学卒業生の集合知や学生支援力とし、学生の留学前や留学中、更に卒業後のキャリア支援をも視野に入れた支援体制を構築するものです。具体的には、SNS（コミュニティ型の情報交流システム）を活用した支援体制の構築、言語と地域を軸とした電子支援コミュニティ（e-アラムナイ）の構築です。e-アラムナイにおいて学生の協働や交流、情報交換を促進し、学生の留学準備、意欲と意欲の高まりによって、良質な留学準備が実現します。従来の留学相談が実施する学生支援とは異なり、海外に居住する本学卒業生が関わり、留学先の選択や準備を通して適切な助言を行う他、留学中の学習・生活も学び相談と協働して支援します。更に卒業生と在校生の交流の促進により、卒業後のキャリア発達にも好影響が期待されます。

3

事業内容の概要

- 目的
 - 留学する学生の支援(留学前の知識習得や留学中の問題解決)
- 目的達成の方法
 - 卒業生の潜在的な言語的、文化的及び人的資源を発掘し組織化
 - 本学卒業生の集合知を学生支援力とし、学生の留学前や留学中、更に卒業後のキャリア支援をも視野に入れた支援体制を構築
- 手段
 - 電子支援コミュニティ(SNSを使ったe-アラムナイ)を組織

4

SNSトップページ



SNS利用のメリット

- 多様な知識提供を低コストで実現できる(可能性がある)
- 電子空間上のコミュニティで情報交換できる(物理距離・時間の克服)

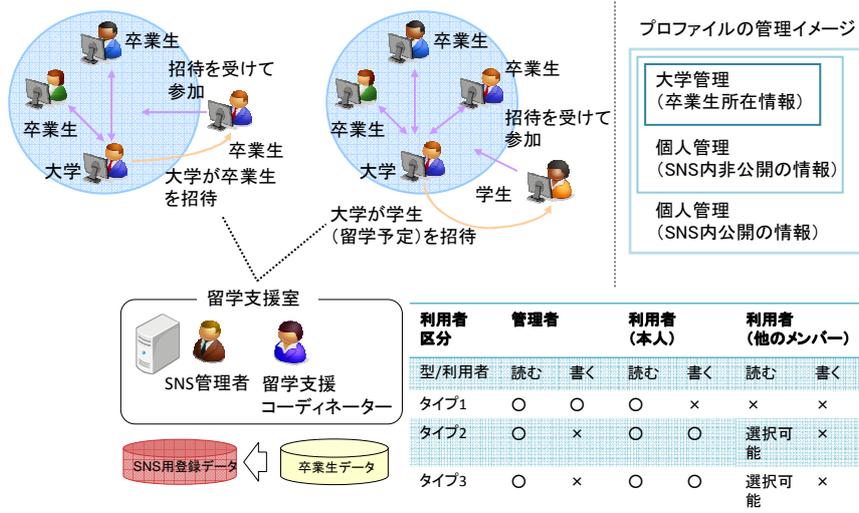
問題解決方法の考え方のポイント

- 卒業生の集合知を活用
- 知識資源としての電子コミュニティのあり方を工夫(SNS:コミュニティの参加者の経験や、その専門分野での活動報告を形式化された情報として活用)

サーバ環境: LAMP (Linux, Apache, MySQL, PHP) で構成
SNSソフトウェア: 企業向けの商用SNSを利用し、eアラムナイ
事業用にカスタマイズを実施

5

eアラムナイSNSへの招待手続き



6

データ管理

- 利用者
 - 登録手続き
 - 卒業生(所在の確認の後)招待状を発送し、返答を受けてIDとパスワードを発行
 - 在学生:説明会を開催し、申し込みを受けてIDとパスワードを発行
- データ
 - 卒業生基礎データ
 - 約4万2千件(明治以来の卒業生台帳などをもとに電子化)と、約8千件(電子化データ)をあわせた約5万件弱を管理
 - 在校生データ
 - 教務課から在学生情報を得る

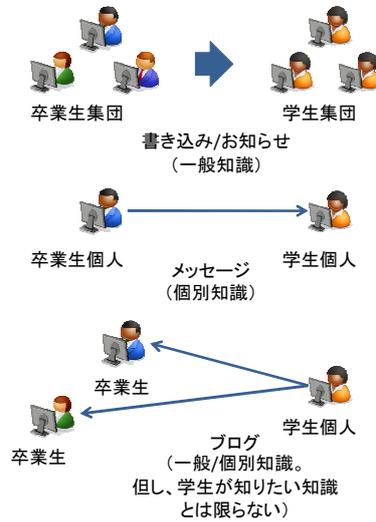
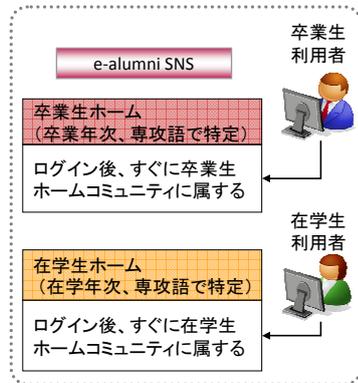
7

運用組織体制と運用規則

- 運営組織
 - 留学生課内に留学コーディネーター及び留学支援室を設置(平成20年11月～)
- 全学体制
 - 本事業は、教育・学生担当の副学長管轄の元、総合情報コラボレーションセンター、本学同窓会組織(外語会)、留学生課、教務課、学生課が協働
- 規則
 - 「プライバシーポリシー」、「利用規約」
- 規定
 - 大学の直接管理の利用者(学生)の行為規定
 - 大学の管理外の利用者(卒業生)の行為規定

8

eアラムナイSNS利用イメージ



9

SNSの活動事例(中国留学対談)



A名誉教授
Bさん

本学中国語専攻を卒業
本学外国語学部東アジア課程中国語専攻
(昨年10ヶ月間北京師範大学へ留学)

A教授 今日、色々留学体験についてお話を聞かせていただきますが、よろしくお願ひします。

Bさん こちらこそ、どうぞよろしくお願ひ致します。

A教授 まず始めに、Bさんはなぜ留学をしたのですか？

Bさん 外大に入学する前から、中国に行きたいと思っていました。大学1年の時に旅行で上海に行きましたが、3年の後期から上海以外の場所に留学をしようと考えていました。

A教授 何をするために留学したのですか？

10

中国留学対談(続き)

Bさん 在学中に1年間、中国に住みたいと思い、中国で中国語の習得もしたいと考えていたからです。

A教授 Bさんにとって、留学しなければ得られなかったことは、何かありましたか？

Bさん 中国留学中に100人の友達をつくるのが目標で、この目標は達成しました。中国では顔見知りでも友人として考えるけど、それでも100人の友達をつくるのが出来て、嬉しかったです。

A教授 一生の友達になれるような人はいました？

Bさん はい、もう何人も。

A教授 それはよかったですね。いい友達がいると、日本で、例えば中国のことを悪く言っているのを聞いたりすると、「あんないいヤツもいるのに」なんて考えることがありますよね。

Bさん ええ、そうですね！それ、分かります！

A教授 私が初めて中国に長期滞在したのは、80年代のはじめで、まだ中国国内では外国人との交流はまだ珍しかった時代でした。帰国直前、中国の友人が自宅に招いてくれご馳走になったのですが、その時、「お前が帰国するというから市場で買ってきた鶏を一か月飼って太らせておいた、その鶏の料理だ」との話を聞き、こちらが恐縮していると、「いいんだ、私たちの次の世代でもなにか縁があるかもしれないし」なんて言っていました。気の長い付き合い方をするんだなあって、感じました。付き合いが長いと、日中関係についても本音で話ることができていいですよ。

(抜粋例は以上です)

11

SNSの活動事例(留学体験報告書)

The screenshot displays the TUFU e-Alumni SNS interface. At the top, there are navigation tabs for 'TOP', 'お知らせ', 'メッセージ', and 'ブログ'. Below these are search and filter options. The main content area is divided into two sections: '留学体験報告書' (Study Abroad Report) and '最新トピック情報' (Latest Topic Information). The '留学体験報告書' section shows a list of reports with columns for date, title, author, and file name. The '最新トピック情報' section shows a list of reports with columns for date, title, and author. A detailed view of a report is shown below, with fields for '登録日' (Registration Date), 'タイトル' (Title), '作成者' (Author), and '添付ファイル' (Attached File).

登録日	タイトル	作成者	添付ファイル
2010年11月11日 10:20:20	ソウル大(大韓民国)への派遣留学報告書	e-Alumni SNS 管理者	留学体験報告書.xls [ファイルをダウンロード]

ソウル大(大韓民国)への派遣留学報告書です。

最新トピック情報	作成者
2010年11月11日 10:20:20 ソウル大(大韓民国)への派遣留学報告書(0)	e-Alumni SNS 管理者
2010年10月13日 14:35:00 フランス国立東洋言語文化大学(NALCO)(フランス)④	e-Alumni SNS 管理者
2010年09月17日 13:16:48 リーズ大(イギリス)への派遣留学報告書(3)④	e-Alumni SNS 管理者
2010年09月14日 09:56:53 ボンペウ・ファブラ大(スペイン)②への派遣留学報告書(0)	e-Alumni SNS 管理者
2010年09月14日 09:37:30 韓国外国語大(韓国)への派遣留学報告書(0)	e-Alumni SNS 管理者
2010年09月02日 16:33:55 リーズ大(イギリス)への派遣留学報告書(2)④	e-Alumni SNS 管理者
2010年09月01日 17:18:19 セビージャ大(スペイン)への派遣留学報告書(0)	e-Alumni SNS 管理者
2010年08月31日 10:02:56 アンカラ大(トルコ)への派遣留学報告書(2)④	e-Alumni SNS 管理者
2010年08月30日 10:43:28 アンカラ大(トルコ)への派遣留学報告書(0)	e-Alumni SNS 管理者
2010年08月26日 09:08:12 トリノ大(イタリア)への派遣留学報告書(0)	e-Alumni SNS 管理者

[すべてを見る]

12

SNSの活動事例(卒業生との情報交換)

短期留学をする在校生
(フランス語)

留学経験のある卒業生

13

現状の課題

- 在学生の書き込みが少ない
 - 入学時や学内の留学説明会、学内のイベント等を通じて、eアラムナイスNSの利用を呼びかけているが、在学生の登録、アクセスが伸び悩んでいる。
- 対策
 - 在校生に対する意識調査を行うことを検討
 - 書き込みの有無だけでなく、ログインしてからのアクセス履歴を分析する必要がある
 - 説明会での説明方法の見直しを行う(参加申込みの簡略化の検討)

14

利用施策

- 卒業生コラム
 - 本学卒業生がリレーでコラムを書く(現在、18名の卒業生がコラムをアップ)
- 対談コラム
 - 留学経験者と専攻語の教員の対談をコラム化(対談を終了し、音声のテキスト化を実施済)
- 留学体験報告書
 - 派遣留学(交換留学)を修了した学生が留学体験を書く(現在、派遣留学終了生45名の21カ国の報告書をアップ)
- コミュニティ
 - 地域、言語別のコミュニティの他、本学学長等役員が日々の活動、思いを綴るコミュニティや、「就職と仕事」コミュニティの立ち上げ

15

今後の課題と方向性

- 留学支援の推進
 - SNS上で在校生が相談しやすい環境づくり(在校生・卒業生・留学相談員の交流の促進、在校生からの質問への迅速な回答)
 - 各国留学体験報告書、各種留学関連情報の掲載の促進
- 就職に繋がる支援への発展
 - 就職関連のコミュニティの立ち上げの促進
 - 就職に繋がる留学相談への取り組み
 - SNS上での就職に関わる更なる情報収集と提供、意見交換の活性化

16